



Hewlett Packard
Enterprise

HPE OneView for VMware vCenter インストールガイド バージョン 8.0

摘要

このガイドでは、HPE OneView for VMware vCenter をインストール、アップグレード、および削除するための詳細な手順を説明します。このガイドは、仮想および物理 IT インフラストラクチャの管理経験が豊富で、サーバー仮想化、ストレージ、およびネットワークの概念を熟知しているシステム管理者を対象としています。

部品番号: 867356-191
2016 年 7 月
第 1 版

© Copyright 2012, 2016 Hewlett Packard Enterprise Development LP

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。Hewlett Packard Enterprise 製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。ここでの記載で追加保証を意図するものは一切ありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本書で取り扱っているコンピューターソフトウェアは秘密情報であり、その保有、使用、または複製には、Hewlett Packard Enterprise から使用許諾を得る必要があります。米国政府の連邦調達規則である FAR 12.211 および 12.212 の規定に従って、コマーシャルコンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアドキュメンテーションおよびコマーシャルアイテムのテクニカルデータ（Commercial Computer Software, Computer Software Documentation, and Technical Data for Commercial Items）は、ベンダーが提供する標準使用許諾規定に基づいて米国政府に使用許諾が付与されます。

このプログラムには、Afero GPLv3 の下でライセンスされたコードが含まれています。法的助言について契約先の顧問弁護士にお問い合わせください。

他社の Web サイトへのリンクは、Hewlett Packard Enterprise の Web サイトの外に移動します。Hewlett Packard Enterprise は、Hewlett Packard Enterprise の Web サイト以外にある情報を管理する権限を持たず、また責任を負いません。

商標

Microsoft® および Windows® は、米国および/またはその他の国における Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

Java® および Oracle® は、Oracle および/またはその関連会社の登録商標です。

目次

1 概要	4
Server Module for vCenter 機能	6
Storage Module for vCenter の機能	7
2 ソフトウェアのインストール、アップグレード、および削除	8
HPE OneView for vCenter ライセンス	8
インストール構成	8
HPE OneView for vCenter の要件	9
HPE OneView for VMware vCenter 互換性マトリックス	11
オプションコンポーネント	13
ソフトウェアのインストール	13
HPE OneView for VMware vCenter 用の移行ツールの実行	13
HPE OneView for vCenter のセットアップ	18
HPE OneView for VMware vCenter Server アプライアンスの展開	18
vCenter の役割の割り当て	23
iLO アドレスの設定	23
ソフトウェアのアンインストール	24
3 サポートと他のリソース	25
Hewlett Packard Enterprise サポートへのアクセス	25
アップデートへのアクセス	25
Web サイト	26
カスタマーセルフリペア	26
リモートサポート（HPE 通報サービス）	26
A 保証および規制に関する規約	27
保証情報	27
規定情報	27
Belarus Kazakhstan Russia marking	27
Turkey RoHS material content declaration	28
Ukraine RoHS material content declaration	28
B デフォルトのポート値	29
C ポート構成情報	30
ポート情報	30
用語集	32
索引	33

1 概要

8.0 リリース以降、HPE OneView for VMware vCenter はアプライアンスとしてのみ使用できます。Windows プラットフォームにはインストールできません。移行ツールを利用して、既存の Windows プラットフォームからアプライアンスに構成情報を移行できます。移行ツールの使用法について詳しくは、「[HPE OneView for VMware vCenter 用の移行ツールの実行](#)」(13 ページ)を参照してください。

- **HPE OneView for VMware vCenter Server Module** — HPE ProLiant および HPE BladeSystem ハードウェアを HPE OneView for VMware vCenter コンソールで監視できるようになります。VMware 環境における Hewlett Packard Enterprise サーバーの包括的な監視、ファームウェアアップデート、vSphere/ESXi イメージ展開、リモート制御、Virtual Connect 用のエンドツーエンド監視、電力最適化などのサーバーハードウェア管理機能を提供します。

- ① **重要:** HPE OneView for VMware vCenter Server Module および HPE OneView for VMware vCenter Storage Module は、個別のインストールではなくなりました。ただし、HPE OneView for VMware vCenter Server Module のサービスは、認証情報が提供されない限り、アクティブ化されません。

- **HPE OneView for VMware vCenter Storage Component** — Hewlett Packard Enterprise ストレージシステム上の LUN に VM、データストア、およびホストをマッピングするためのストレージ構成情報およびステータス情報を提供します。Storage Module では、HPE ストレージシステムを登録し、HPE 3PAR StoreServ システムを含む、サポートされる Hewlett Packard Enterprise ストレージシステム用の VASA プロバイダーを使用することができます。

HPE 3PAR StoreServ、HPE StoreVirtual、および HPE MSA 2040/1040 ストレージシステム上でのプロビジョニングをサポートしています。サポートされるプロビジョニングタスクには、データストアの作成、拡張、削除、VM の新規作成などがあります。HPE StoreOnce Backup システムについては情報の表示のみを行います。HPE OneView for VMware vCenter Storage Module は、以下の仮想アプライアンスを展開します。

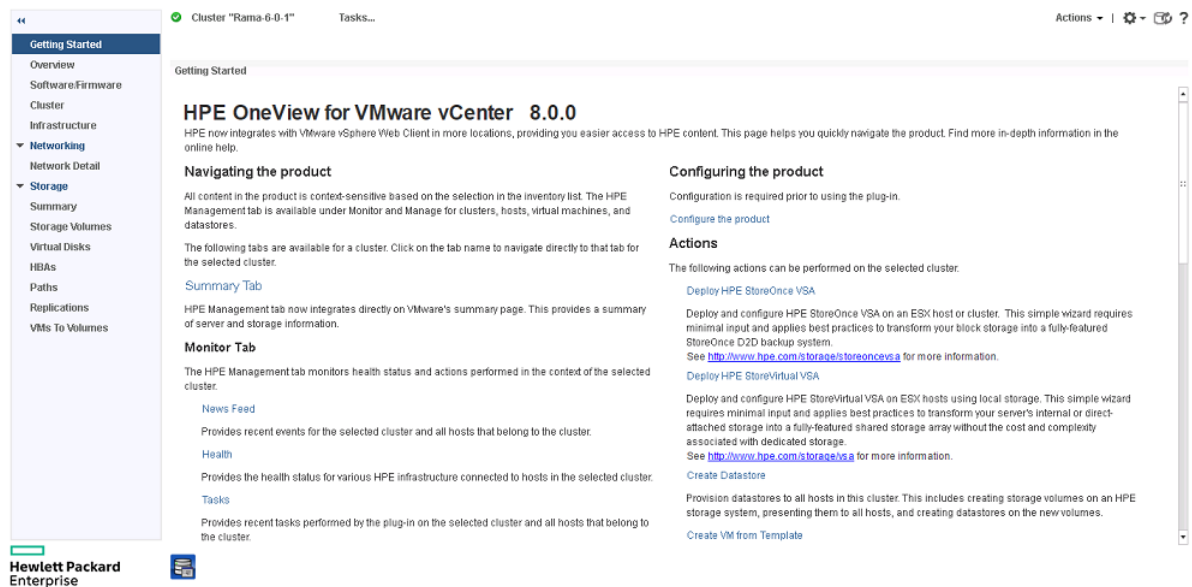
- HPE StoreOnce VSA
- HPE StoreVirtual VSA

HPE OneView for vCenter は、VMware 社が提供する vCenter 管理サーバーおよび vSphere Web Client ソフトウェアと統合されます。VMware vCenter は、多数のスタンドアロンまたはクラスター化 vSphere 構成によって構築される場合のある VMware 仮想環境の単一管理ポイントとして使用されます。仮想環境の管理者は、vSphere Web Client ソフトウェアを使用して vCenter の管理機能にアクセスします。

HPE OneView for vCenter ソフトウェアは、VMware Web クライアントからアプライアンスとして展開され、vCenter サーバーに接続して登録するよう構成されるようになりました。HPE OneView for vCenter が vCenter サーバーに登録されると、vCenter サーバーに接続されているすべての vCenter クライアントが HPE OneView for vCenter ソフトウェアにアクセスできるようになります。

HPE OneView for vCenter へは、vSphere Web Client 経由でアクセスできます。

図 1 HPE Management の概観 — vSphere Web Client のビュー



Server Module for vCenter:

- インベントリおよびステータス情報を提供します。この情報は、Onboard Administrator、iLO、Virtual Connect Manager、および HPE ESXi Offline Bundle for VMware ESXi などの HPE ProLiant ツールから収集されます。
- イベントを HPE OneView for vCenter の News Feed および SNMP トラップ、WBEM インジケーション、Onboard Administrator イベント、HPE OneView で管理されるホストの HPE OneView 情報に基づいたイベントページに送信します。
- ProLiant ツールを起動するためのリンクを提供します。
- ソフトウェアおよびファームウェアの展開の方法を提供します。¹
- HPE ProLiant ツールから収集されるステータスのグラフィカルな表示と、ホストごとのエンドツーエンドネットワークのグラフィカルなビューを提供します。ブレードサーバーごとのエンドツーエンドネットワークのグラフィカルなビューも提供されます。
- Virtual Connect のプロファイルで利用可能なネットワークに基づいてホストの vSwitch を設定できます。

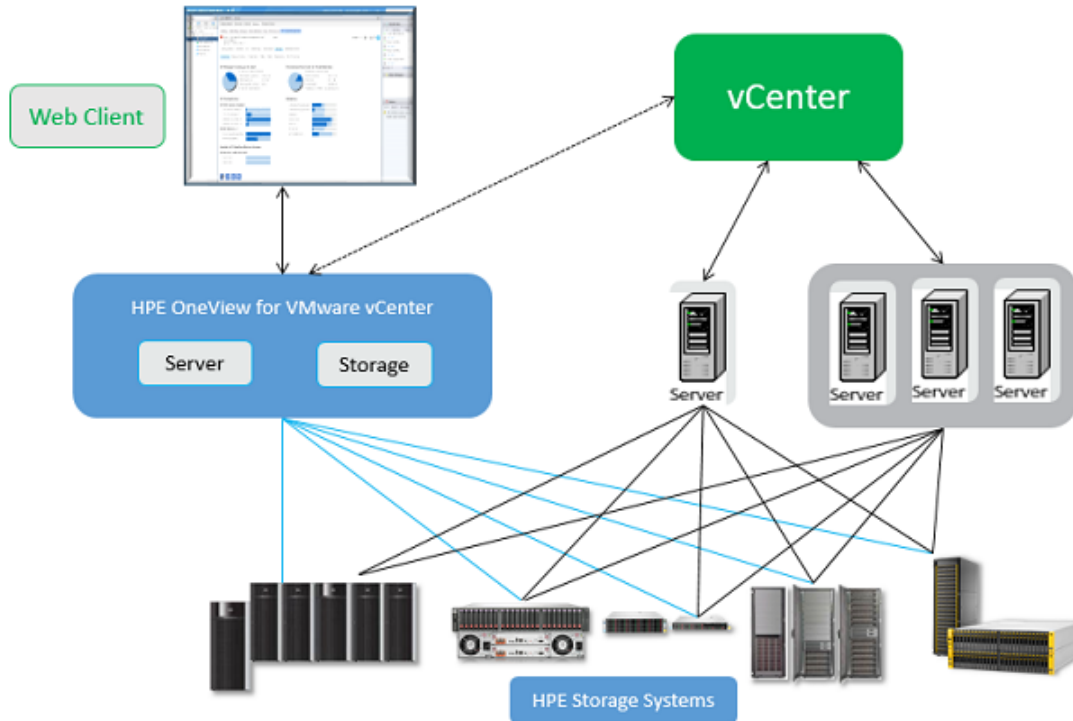
Storage Module for vCenter:

- vCenter サーバーへの確立された接続を使用して、仮想環境内の各ホスト、データストア、および VM で使用されるストレージのアドレスを検出します。この情報は、HPE OneView for vCenter でキャッシュされます。
- 環境内のストレージシステムについて設定された情報を使用して、ストレージシステムから仮想サーバーホストへプロビジョニングされるデバイスに関する詳細情報を取得します。この情報は、HPE OneView for vCenter でキャッシュされます。
- VMware オブジェクトとストレージシステムデバイス間の関係を作成して、その情報を vSphere Web Client に提示します。

図 2 (6 ページ) に、HPE OneView for vCenter が環境に統合された状態での、標準的な VMware 構成を示します。

1. ファームウェアの展開は、vSphere Web Client を使用して利用できます。

図 2 HPE OneView for vCenter および VMware 構成



Server Module for vCenter 機能

HPE OneView for vCenter は、VMware vCenter Server コンソールから包括的な監視、リモート制御、および電力最適化を実行できるハードウェア管理機能を管理者に提供します。HPE OneView for vCenter は、中核となる HPE OneView 機能と、多数の HPE OneView 機能を HPE OneView for vCenter コンソールに追加する HPE OneView for vCenter 環境向けのプラグインで構成され、次のような機能があります。

- **一体化された物理および仮想ビュー** — 1 つのペインからホストシステムを監視します。
- **統合されたトラブルシューティング** — Hewlett Packard Enterprise サーバーのコンポーネントに関する障害予測アラートおよび障害アラートを受信し、Systems Insight Manager、iLO、Virtual Connect Manager、Converged Infrastructure Controller、HPE OneView、Onboard Administrator のような Hewlett Packard Enterprise 管理ツールを vCenter コンソールから起動します。
- **エンドツーエンドネットワーク監視** — ホストから、ドメインに接続されているネットワークモジュールまで、ネットワークをエンドツーエンドで視覚的に追跡および監視します。この機能は、Virtual Connect 環境のブレードサーバーで vSphere Web Client を使用した場合のみ利用できます。
- **リモート制御** — リモート管理ツールを開始するための機能を提供します。
- **予防的電力管理** — 複数のホストを対象に、ホストと VM プールの電力を把握し、管理することによって、既存の消費電力枠で最大の効果を得ることができます。この機能は、DPM が設定されているクラスターでのみサポートされます。
- **役割ベースのセキュリティ** — HPE OneView for vCenter は、ユーザーに対して役割ベースのセキュリティアクセスを使用します。この機能は、HPE OneView for vCenter シングルサインオンに権限を割り当て、役割に基づくアクセスと制御のレベルを提供します。詳しくは、『HPE OneView for VMware vCenter ユーザーガイド』またはオンラインヘルプを参照してください。

- **安定性** — Hewlett Packard Enterprise のソフトウェアバンドルがインストールされている HPE ProLiant vSphere/ESXi ホスト上のファームウェアを監視し、展開します（ファームウェアの展開は vSphere Web Client でのみサポートされています）。
- **VMware vCenter からベアメタル ProLiant サーバーへの vSphere/ESXi ホストの直接展開** — 展開ウィザードは、HPE Insight Control サーバードプロビジョニングを使用する vSphere Web Client ではサポートされません。

vSphere/ESXi のバージョン情報については、『HPE OneView for VMware vCenter リリースノート』を参照してください。

- **ホストのネットワーク自動設定** — Virtual Connect のプロファイルで利用可能なネットワークに基づいてホストのネットワークを自動で設定します。この機能は、Virtual Connect 環境のブレードサーバーの vSphere Web Client のみで利用できます。

これらの作業に加えて、HPE OneView for vCenter を Insight Control とともにインストールすると、両方のツールのすべての機能を利用して VMware を管理できるようになります。Insight Control の機能について詳しくは、Hewlett Packard Enterprise の次の Web サイトで入手できる Insight Control のドキュメントを参照してください。

<http://www.hpe.com/info/insightcontrol/docs>

Storage Module for vCenter の機能

Storage Module for vCenter は、仮想環境に提供されるディスクに関する詳細情報を提供することで、VMware の機能を強化します。このように詳しい情報の表示が可能になるため、管理者は、仮想環境の設計、展開、メンテナンス、およびトラブルシューティングの際に、正確で詳細な情報に基づいて方針を決定できます。たとえば、管理者は、Storage Module for vCenter によって提供される情報を使用して、以下の作業を実行できます。

- ミッションクリティカルな VM が、確立された複製要件を満たす HPE StoreVirtual ストレージシステムによって提供されるストレージ上に存在することを確認する。
- プロダクションデータベースアプリケーションが、リモートデータセンターに複製される HPE StoreServ RAID 5 ストレージボリューム上に存在することを確認する。
- 一時的なテストデータベースを HPE MSA 2040/1040 ストレージボリューム上に用意する際に、ストレージリソースを保持する。

vSphere Web Client から Storage Module for vCenter を使用して以下の作業を実行できます。

- Hewlett Packard Enterprise のストレージシステムのステータスと稼働状態を監視する。
- 物理ストレージと仮想オブジェクトの関係を把握する。
 - **VM** — VM とデータストアのマッピングおよび VM と Raw デバイスのマッピング
 - **データストア** — データストアと物理デバイスのマッピングおよびデータストアと VM のマッピング
 - **RDM** — RDM と物理デバイスのマッピングおよび RDM と VM のマッピング
- VM、データストア、およびホスト（ESX サーバー）から Hewlett Packard Enterprise のストレージシステムへの LUN およびボリューム接続を管理する。
- サポートされる Hewlett Packard Enterprise のストレージシステム上のストレージをプロビジョニングする。
- VASA ストレージ API の機能を活用する。

Storage Module for vCenter は、VMware 社の VASA ストレージ API をサポートします。VASA API は、vCenter による物理ストレージインフラストラクチャの可視性を提供します。VASA 機能は、HPE 3PAR StoreServ、HPE StoreVirtual、および HPE MSA 2040/1040 ストレージシステム上でサポートされています。

2 ソフトウェアのインストール、アップグレード、および削除

この章では、HPE OneView for vCenter のインストール、アップグレード、および削除の手順について説明します。

注記: ソフトウェアをインストールするには、管理者特権が必要です。

HPE OneView for vCenter ライセンス

バージョン 1.20 以降、HPE OneView には追加料金なしで利用できる Standard 機能と Advanced ライセンスが必要な Advanced 機能があります。

HPE OneView 1.20 より前のバージョンでは、Advanced ライセンスのみでした。HPE OneView 1.20 以降では、サーバーは Standard 機能も使うことができます。Standard 機能は、HPE OneView の基本機能をサポートしています。Standard 機能と Advanced 機能の最も大きな違いは、Standard 機能にはサーバープロファイルが含まれていないことです。Hewlett Packard Enterprise ブレードサーバーの場合、ライセンスはエンクロージャーレベルにより決まります。エンクロージャーがインポートされるときに、Standard 機能または Advanced 機能のいずれかを選択できます。エンクロージャーは Standard 機能および Advanced 機能を持つブレードサーバーを混在させることはできません。Standard 機能を使うエンクロージャー内の Virtual Connect モジュールは、HPE OneView ではなく、Virtual Connect によって管理されます。

HPE OneView for VMware vCenter のライセンスは、HPE Insight Control または HPE OneView に含まれます。HPE OneView for vCenter のライセンスを取得するには、以下の手順を実行してください。

- HPE OneView : ライセンスについては、<http://www.hpe.com/info/ovvcenter> の HPE OneView for VMware vCenter の Web サイトを参照してください。
- HPE Insight Control : HPE OneView for vCenter には、HPE Insight Control のライセンスキー以外の独自のライセンスキーはありません。HPE OneView for vCenter で管理する HPE ProLiant サーバーごとに、Insight Control のライセンスを 1 つずつ用意する必要があります。Storage Module for vCenter では、このライセンスは必要ありません。

HPE Insight Control による HPE OneView for vCenter のライセンス取得について詳しくは、<http://www.hpe.com/jp/insightcontrol> で、**[License]** タブをクリックしてください。

インストール構成

8.0 リリース以降、HPE OneView VMware for vCenter はアプライアンスとしてのみ使用できます。Windows 製品としては使用できなくなりました。従来のインストーラーの代わりの新しい HPE OneView for vCenter 移行ツールが、以前の Windows ベースの製品から新しいアプライアンスへの構成データの移行を支援します。「[HPE OneView for VMware vCenter 用の移行ツールの実行](#)」(13 ページ)は、Windows プラットフォーム上の従来の構成データのエクスポート、VMware Web クライアントからのアプライアンスの展開、新しいアプライアンスへのデータのインポートのための手順を提供します。

HPE OneView for vCenter の要件

この項では、HPE OneView for vCenter に関するハードウェア、ソフトウェア、およびネットワーク接続の要件について説明します。

注記: 最新のサポート情報については、<http://www.hpe.com/info/insightmanagement/docs>にある『HPE Insight Management サポートマトリックス』を参照してください。

表 1 ハードウェア要件

コンポーネント	仕様
サーバー	HPE OneView for vCenter は異機種環境で動作しますが、Hewlett Packard Enterprise インフラストラクチャに対するデータのみが報告されます。推奨されるサーバーは、次のとおりです。 • HPE ProLiant BladeSystem c-Class • HPE ProLiant 100、300、500、700、または 900 シリーズの ML または DL サーバー
ディスク容量	1 GB 以上のハードディスクドライブ空き容量
プロセッサ	サポートされる Hewlett Packard Enterprise サーバーに搭載された 2 基以上のプロセッサ

表 2 ソフトウェア要件

コンポーネント	仕様
アプリケーション	• Microsoft Internet Explorer 8.0 以降（デフォルト） • Mozilla Firefox • Google Chrome • Adobe Flash player 11.0
ストレージシステムソフトウェア （Storage Module for vCenter のみ）	サポートされているストレージシステムを使用するために、必要な管理ソフトウェアをインストールする必要があります。詳細は、ストレージシステムのドキュメントを参照してください。
HPE Insight Control サーバープロビジョニング	vSphere Web Client を使用してサーバーをプロビジョニングする場合に必要です。 HPE Insight Control サーバープロビジョニングソフトウェアは、次の Web サイトからダウンロードできます。 http://www.hpe.com/jp/insightcontrol
HPE ESXi Offline Bundle for VMware ESXi（HPE ESXi イメージに含まれています）。	このプラグインは、HPE CIM プロバイダーを必要とします。これらは HPE ESXi イメージで入手できます。また、HPE ESXi Offline Bundle をインストールして入手することもできます。

表 3 ネットワーク接続要件

モジュール	仕様
HPE OneView for vCenter のモジュール： • Server Module for vCenter • Storage Module for vCenter • HPE Virtual Networking	次のソフトウェアやデバイスへの、HPE OneView for vCenter のネットワーク接続： • HPE OneView for vCenter を実行するシステム • VMware vSphere Web Client を実行するシステム • vSphere 5.x/ESXi 5.x または vSphere 6.0/ESXi 6.0 ホストシステム 次のソフトウェアやデバイスへの、サーバーのネットワーク接続： • HPE SIM（SIM 対応機能に必要） • 管理対象のすべての iLO のインスタンス • 管理対象のすべての Onboard Administrator モジュール • 管理対象のすべての Virtual Connect モジュール 次のソフトウェアやデバイスへの、ストレージのネットワーク接続： 注記： iSCSI ターゲットは、静的検出ではなく動的検出を使用して検出することをお勧めします。静的検出を使用して iSCSI ターゲットを設定すると、iSCSI アダプターがアダプターの再スキャン時に新しく割り当てられた iSCSI ボリュームを検出しない場合があります。 • HPE 3PAR StoreServ の要件： ◦ HPE 3PAR StoreServ の管理ポートへのネットワーク接続 ◦ CIM プロバイダーの有効化 ◦ SSH サービスの有効化 確認するには、ストレージシステムの管理サーバーに管理者としてログインします。HPE 3PAR OS コマンドラインインターフェイスをインストールして実行します。管理サーバーにログインできれば、SSH サービスが実行中で有効になっています。 • HPE StoreVirtual の要件： ◦ ストレージシステムの管理ポートへのネットワーク接続 ◦ LeftHand OS で常に CIM プロバイダーを有効化 • HPE MSA 2040/1040 の要件： ◦ ストレージシステムの管理ポートへのネットワーク接続 ◦ ストレージシステムで SMI-S プロバイダーを有効化 SMI-S プロバイダーが有効かどうかを検証するには、ストレージシステムの v2 SMU にログインします。[設定]→[サービス]→[マネジメント]を選択して、[SMI-S 有効]ボックスが選択されていることを確認します。 v3 SMU で SMI-S を確認するには、[システム]→[操作]→[システムサービスの設定]を選択し、ストレージ管理標準（SMI-S）が有効になっていることを確認します。 • HPE StoreOnce Backup の要件： ◦ バックアップシステムの管理ポートへのネットワーク接続

注記： HPE Storage Module for vCenter がサポートするハードウェアおよびソフトウェアについて詳しくは、HPE SPOCK の Web サイト <http://www.hpe.com/storage/spock> を参照してください。

HPE OneView for VMware vCenter 互換性マトリックス

表 4 (11 ページ) では、HPE OneView for VMware vCenter の、HPE OneView および関連製品との互換性を示します。

表 4 互換性マトリックス

HPE OneView for VMware vCenter リリース	HPE OneView バージョンサポート	HPE Insight Control サーバプロビジョニングのバージョン — サポートされる最大バージョン	HP SUM のバージョン — サポートされる最大バージョン	SPP スナップのバージョン — サポートされる最大バージョン	VMware vSphere/Esxi
7.4	1.10～1.10.03	7.3 Update 1	7.1	spp.baseiso_2014.06.0	vSphere のバージョン : 5.0u3/5.1u2/5.5u2 Esxi イメージ : 5.0u3/5.1u2/5.5u2
7.4 Update 1	1.10～1.10.03	7.3 Update 2	7.1	spp.baseiso_2014.06.0	vSphere のバージョン : 5.0u3/5.1u2/5.5u2 Esxi イメージ : 5.0u3/5.1u2/5.5u2
7.4 Update 2	1.10～1.10.03	7.4	7.1	spp.base.iso_2014.09.0	vSphere のバージョン : 5.0u3/5.1u2/5.5u2 Esxi イメージ : 5.0u3/5.1u2/5.5u2
7.4 Update 5	1.10.09	7.4	7.2	spp.base.iso_2015.02.0	vSphere のバージョン : 5.0u3/5.1u2/5.5u2 Esxi イメージ : 5.0u3/5.1u2/5.5u2
7.5	1.20.03～1.20.05	7.4	7.2	spp.base.iso_2015.03	vSphere のバージョン : 5.0u3/5.1u2/5.5u2 Esxi イメージ : 5.0u3/5.1u2/5.5u2
7.5 Update 1	1.20.03～1.20.05	7.4	7.2	spp.base.iso_2015.04	vSphere のバージョン : 5.0u3/5.1u2/5.5u2 Esxi イメージ : 5.0u3/5.1u2/5.5u2
7.5 Update 2	1.20.03～1.20.05	7.4	7.2	spp.base.iso_2015.04	vSphere のバージョン : 5.0u3/5.1u2/5.5u2 Esxi イメージ : 5.0u3/5.1u2/5.5u2
7.6	1.20.03～1.20.05	7.4	7.2	spp.base.iso_2015.04	vSphere のバージョン : 5.1u3/5.5u3b/6.0u1b Esxi イメージ : 5.1u3/5.5u3b/6.0u1b
7.7	1.20.03～1.20.06	7.4.0 および 7.5.0 注記: 7.4 Update 1 はサポートしません。	7.3	spp.base.iso_2015.06	vSphere のバージョン : 5.1u3/5.5u3b/6.0u1b Esxi イメージ : 5.1u3/5.5u3b/6.0u1b

表 4 互換性マトリックス (続き)

HPE OneView for VMware vCenter リリース	HPE OneView バージョンサポート	HPE Insight Control サーバープロビジョニングのバージョン — サポートされる最大バージョン	HP SUM のバージョン — サポートされる最大バージョン	SPP スナップのバージョン — サポートされる最大バージョン	VMware vSphere/Esxi
7.7 Update 1	1.20.03～1.20.06	7.4.0 および 7.5.0 注記: 7.4 Update 1 はサポートしません。	7.3	spp.base.iso_2015.06	vSphere のバージョン : 5.1u3/5.5u3b/6.0u1b Esxi イメージ : 5.1u3/5.5u3b/6.0u1b
7.8	1.20.03～1.20.06、2.0	7.5	7.3、7.4	spp.base.iso@2015.10.0	vSphere のバージョン : 5.1u3/5.5u3b/6.0u1b Esxi イメージ : 5.1u3/5.5u3b/6.0u1b
7.8 Update 1	1.20.03～1.20.06、2.0	7.5	7.3、7.4	spp.base.iso@2015.10.0	vSphere のバージョン : 5.1u3/5.5u3b/6.0u1b Esxi イメージ : 5.1u3/5.5u3b/6.0u1b
7.8 Update 2	1.20.03～1.20.06、2.0	7.5	7.3、7.4	spp.base.iso@2015.10.0	vSphere のバージョン : 5.1u3/5.5u3b/6.0u1b Esxi イメージ : 5.1u3/5.5u3b/6.0u1b
7.8 Update 3	1.20.03～1.20.06、2.0	7.5 および 7.5.1	7.4、7.5.1	spp.base.iso_2016.04	vSphere のバージョン : 5.1u3/5.5u3d/6.0u2 Esxi イメージ : 5.1u3/5.5u3b/6.0u2
8.0	1.20.03～1.20.06、2.0	7.5.1	7.5.1	spp.base.iso_2016.04.0	vSphere のバージョン : 5.5u3d/6.0u2 Esxi イメージ : 5.5u3d/6.0u2

オプションコンポーネント

表 5 (13 ページ)に、オプションコンポーネントを使用するメリットを示します。

表 5 オプションコンポーネントをインストールするメリット

コンポーネント	機能上のメリット
iLO	- 電力管理 - リモート制御 - HPE OneView for vCenter による追加のサーバー情報の表示
Onboard Administrator	- イベント - エンクロージャー情報 - ステータス
Virtual Connect Manager	Virtual Connect 環境のエンドツーエンドのネットワーク接続情報
HPE OneView	HPE OneView によって管理される Virtual Connect 環境のためのエンドツーエンド接続情報。複数の Virtual Connect 環境を管理できます。
Smart コンポーネントおよび ESXi Offline Bundle for VMware ESXi	vSphere 6.0/ESXi 6.0 ホストのアップデートされたファームウェアコンポーネント
HPE ESXi Offline Bundle for VMware ESXi および HPE Management Agents for VMware ESX	- イベント - ハードウェアステータス - 追加のステータス情報を Host Information ポートレットおよび Host Details ページに表示
HPE ESXi Offline Bundle for VMware ESXi	ファームウェアインベントリ
HPE Insight Control サーバープロビジョニング	vSphere Web Client を使用したサーバープロビジョニングの有効化

ソフトウェアのインストール

- ❗ **重要:** HPE OneView for vCenter 8.0 は、オプションコンポーネントの HPE OneView バージョン 1.10 以前のバージョンとは互換性がありません。HPE OneView バージョン 1.20 または 2.0 を使用してください。

「HPE OneView for VMware vCenter」のインストール手順は、以下のとおりです。

- （オプション）移行ツールを使用して、HPE OneView for VMware vCenter の既存の Windows インストールから構成データを移行します。
- VMware Web クライアントから HPE OneView for VMware vCenter を展開します。
- 既存のインストールからエクスポートされた構成をインポートするか、アプライアンスで新しい構成内容を指定します。

- ❗ **重要:** サーバーに vSphere Web Client がインストールされている場合は、Web Client からログアウトしてから、HPE OneView for vCenter をインストールする必要があります。HPE OneView for vCenter のインストール中に vSphere Web Client が実行されていると、製品が vSphere Web Client に自動的に登録されず、vSphere Web Client から **[HPE Management]** タブにアクセスできなくなります。

HPE OneView for VMware vCenter 用の移行ツールの実行

HPE OneView for vCenter 移行ツールは、Windows 版の製品から仮想アプライアンス版の製品への移行に役立ちます。

注記: HPE OneView for VMware vCenter は、バージョン 8.0 以降、以下のものをサポートしていません。

- HPE EVA ストレージシステム
- HPE XP/P9000 ストレージシステム
- HPE MSA 2000 G2/P2000 G3 ストレージシステム
- HPE Recovery Manager Central (RMC) 仮想アプライアンス

上記のストレージシステムまたはコンポーネントが現在 Windows 環境で構成されている場合、移行ツールは、構成の詳細をエクスポートできないという警告を表示します。移行プロセスをキャンセルして Windows 版の製品の使用を続けるか、HPE OneView for VMware vCenter をアンインストールして移行ツールの使用を続けることができます。

v7.x から v8.0 にアップグレードする場合、移行ツールでは以下のものが移行されません。

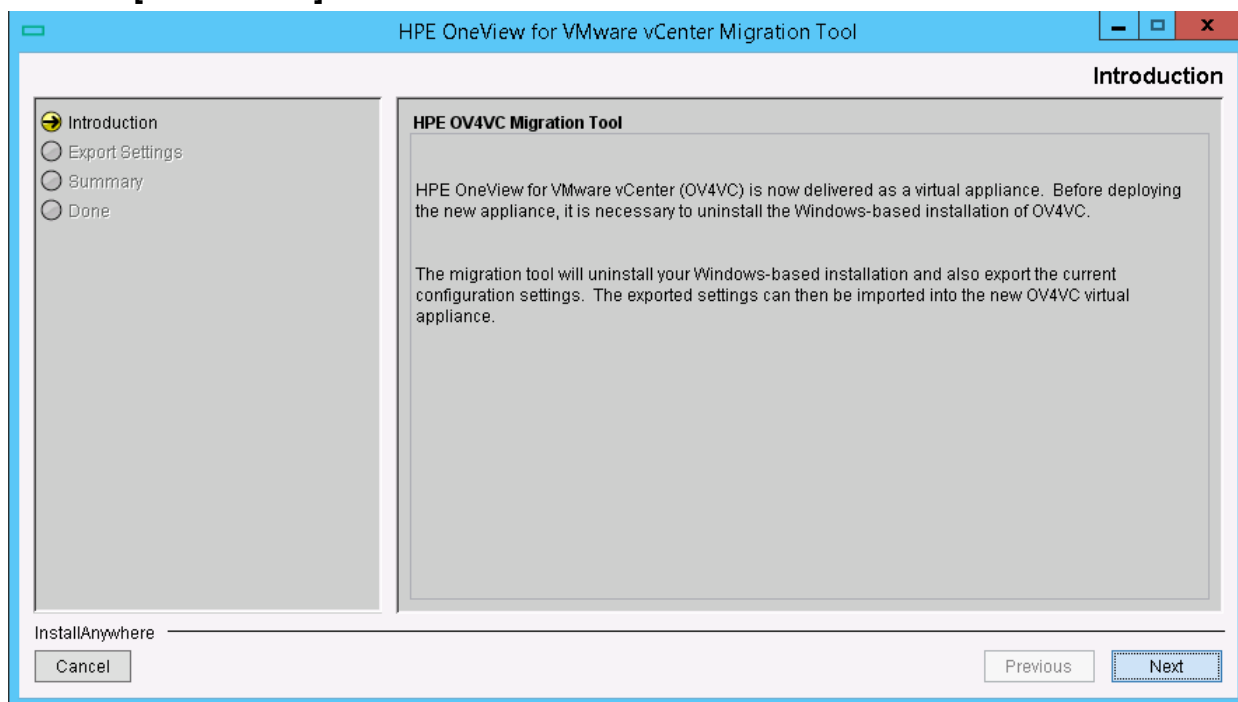
- RMC 関連のデータ。RMC は HPE OneView for VMware vCenter v 8.0 と統合されていないためです。
- RMV の VMware vCenter への登録の詳細
- 既存の Windows インストールからの、HPE OneView for VMware vCenter のストレージとサーバーのログファイル
- Smart Update パッケージとファームウェアパッケージ
- StoreVirtual、StoreOnce VSA、および RMC アプライアンスのインストール済みイメージ
- VMware 関連のログファイル。これらのログファイルは、vCenter サーバーで使用できます。
- EVA、XP/P9000、および MSA 2000 G2/P2000 G3 用のストレージ関連のデータ

v7.x から v8.0 にアップグレードする場合、以下のものが移行されます。

- サポートされているすべてのストレージシステムとストレージプールの構成
- ニュースフィードとタスク（一般に Postgres データベースに保存されます）
- HPE OneView for VMware vCenter で構成されている vCenter に関する情報
- サーバーモジュールコンポーネントの構成

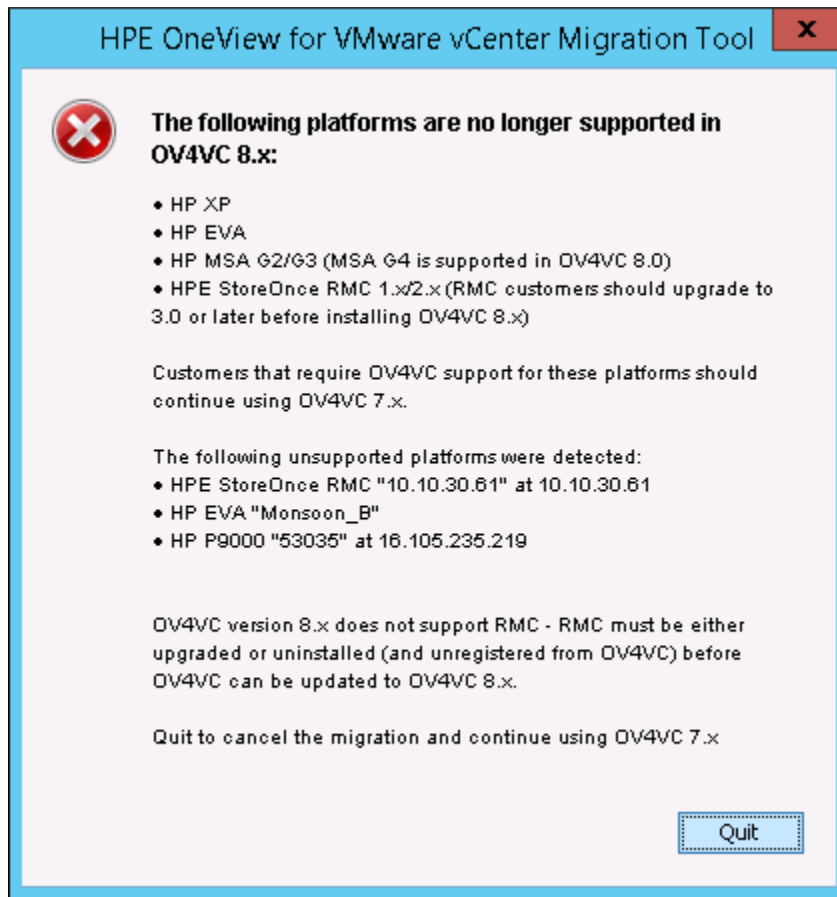
移行するには、以下の手順を実行します。

1. Windows 版の HPE OneView for vCenter がインストールされている Windows サーバーまたは仮想マシンで、コンソールから HPE OneView for VMware vCenter 移行ツールを実行します。[Introduction] 画面が表示されます。



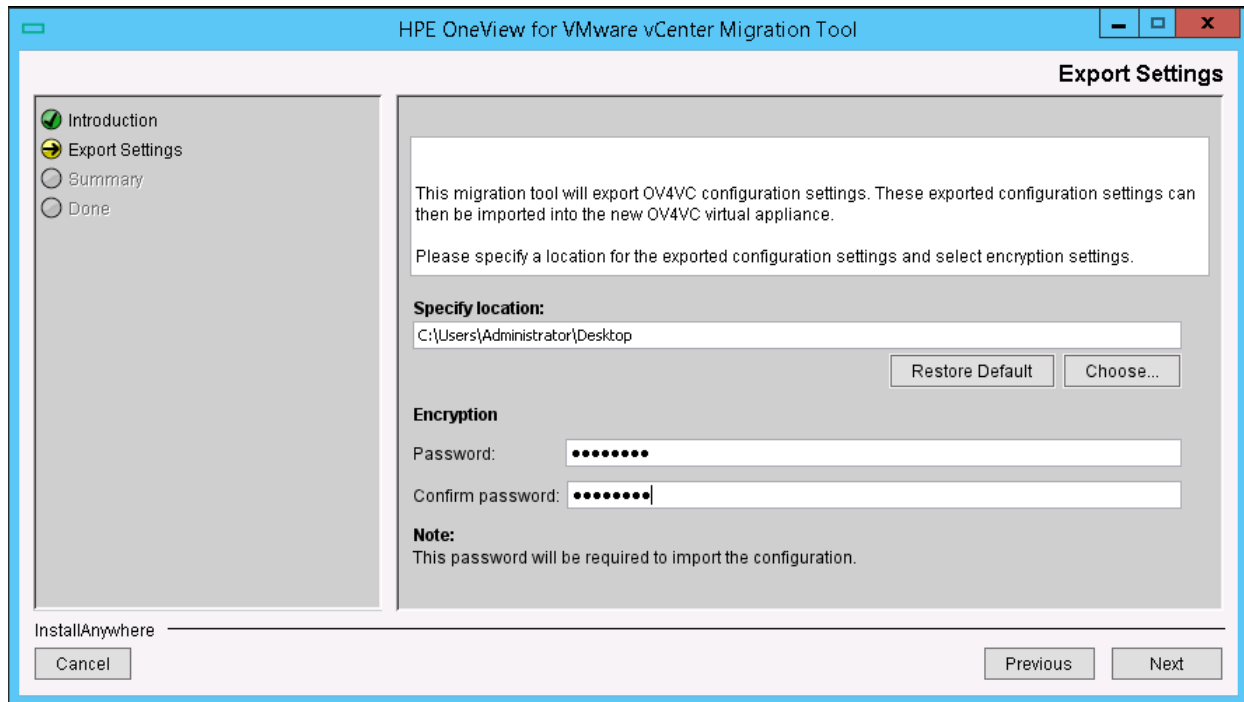
2. [Next] をクリックします。Windows 版の HPE OneView for VMware vCenter がすでにインストールされている場合、ツールは構成の詳細を分析し、分析中にサポートされていないストレージシステムが検出された場合は警告します。たとえば、移行ツールが構成済みの MSA P2000 G3 ストレージシステムのいずれかに接続できない場合、そのストレージ

システムの詳細情報はエクスポートされず、アプライアンスのセットアップ後に再設定する必要があります。次の図は、その場合の例を示します。

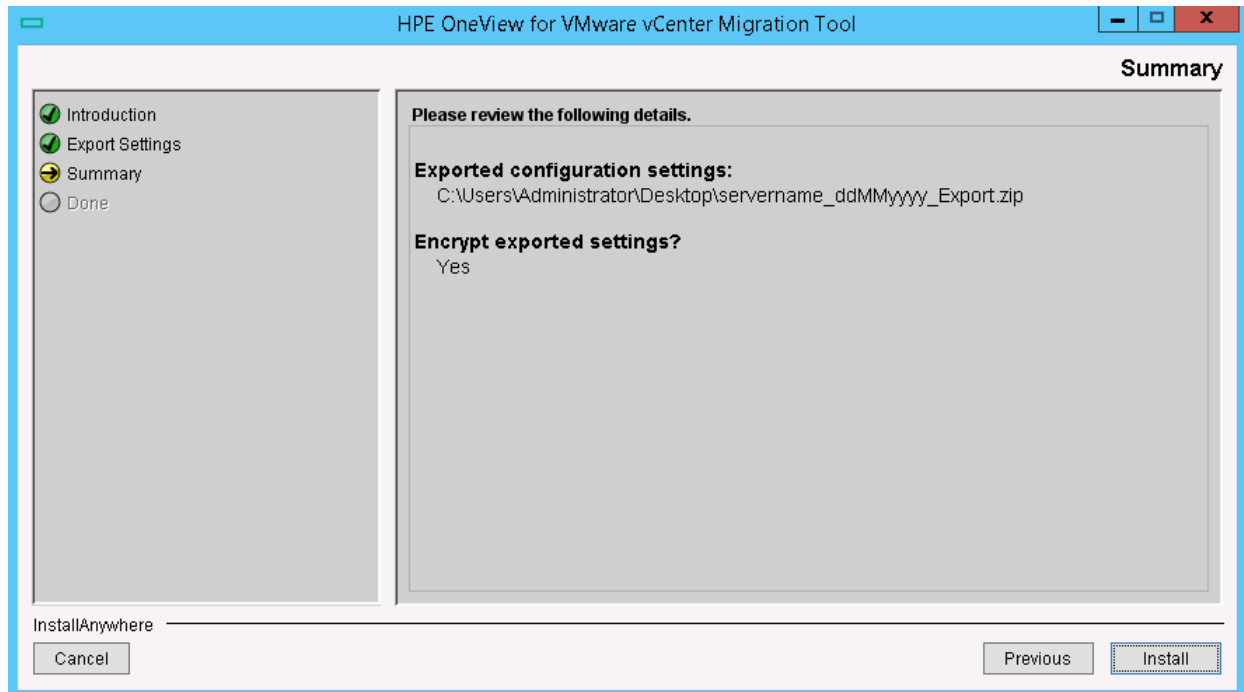


3. ツールを実行しているサーバーに Windows 版の HPE OneView for VMware vCenter がインストールされていないか、以前インストールしたことがない場合、製品がインストールされているかインストールしたことがあるサーバーで実行するよう促すメッセージが表示されます。
4. 次のパネルで、エクスポート後の構成ファイルが作成されるデフォルトの場所を変更できます。エクスポートした構成データは暗号化されます。データの暗号化の際に有効なパスワードを入力し、覚えておく必要があります。パスワードは、後でアプライアンスに

データをインポートするときに使用します。



5. **[Next]** をクリックします。
6. **[Summary]** ページが表示されます。



7. 要約内容を確認し、**[Install]** をクリックします。
8. 移行ツールによる HPE OneView for VMware vCenter のアンインストールの完了を待ちます。**[Export Settings]** ページで指定した場所にあるバックアップファイルを使用し、HPE OneView for VMware vCenter アプライアンス上で構成を復元します。

注記: 構成設定を変更する前に、新たにインストールした HPE OneView for VMware vCenter アプライアンス上で構成を復元してください。

構成の復元について詳しくは、『HPE OneView for VMware vCenter ユーザーガイド』を参照してください。

HPE OneView for vCenter のセットアップ

インストール中に、vCenter の認証情報が収集されます。

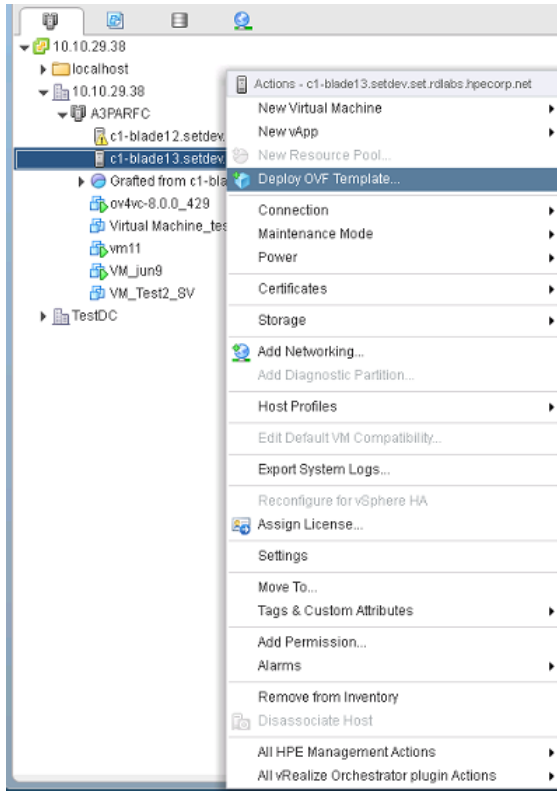
詳細および手順については、『HPE OneView for VMware vCenter ユーザーガイド』またはオンラインヘルプを参照してください。

HPE OneView for VMware vCenter Server アプライアンスの展開

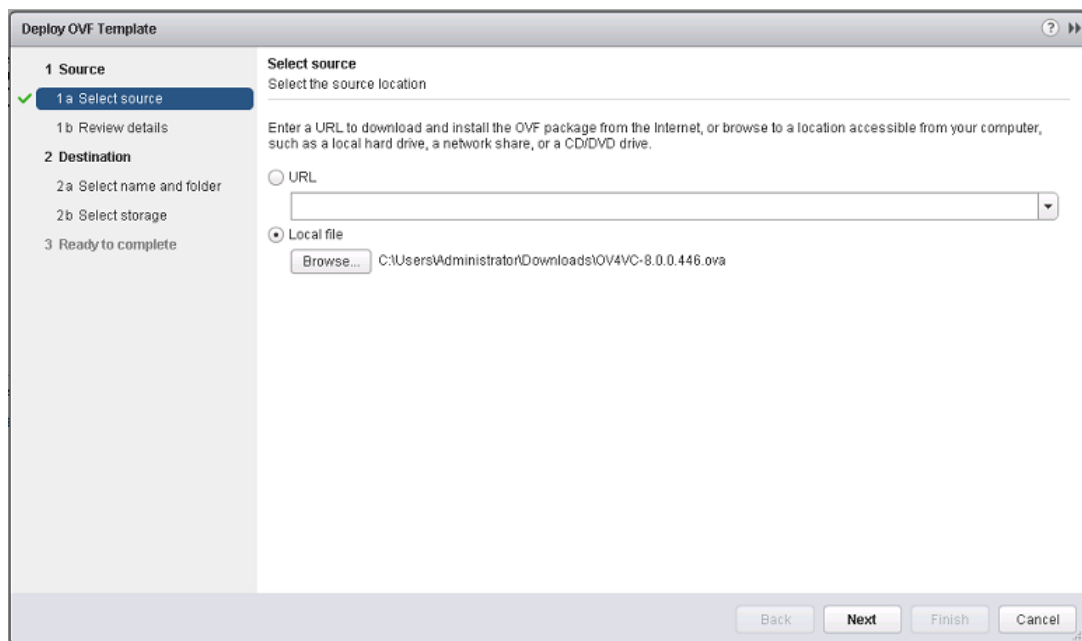
HPE OneView for VMware vCenter は、VMware アプライアンスモードでのみ使用できるようになりました。

HPE OneView for VMware vCenter アプライアンスは、vSphere Web Client から、[OVF テンプレートのデプロイ] を使用して展開できます。

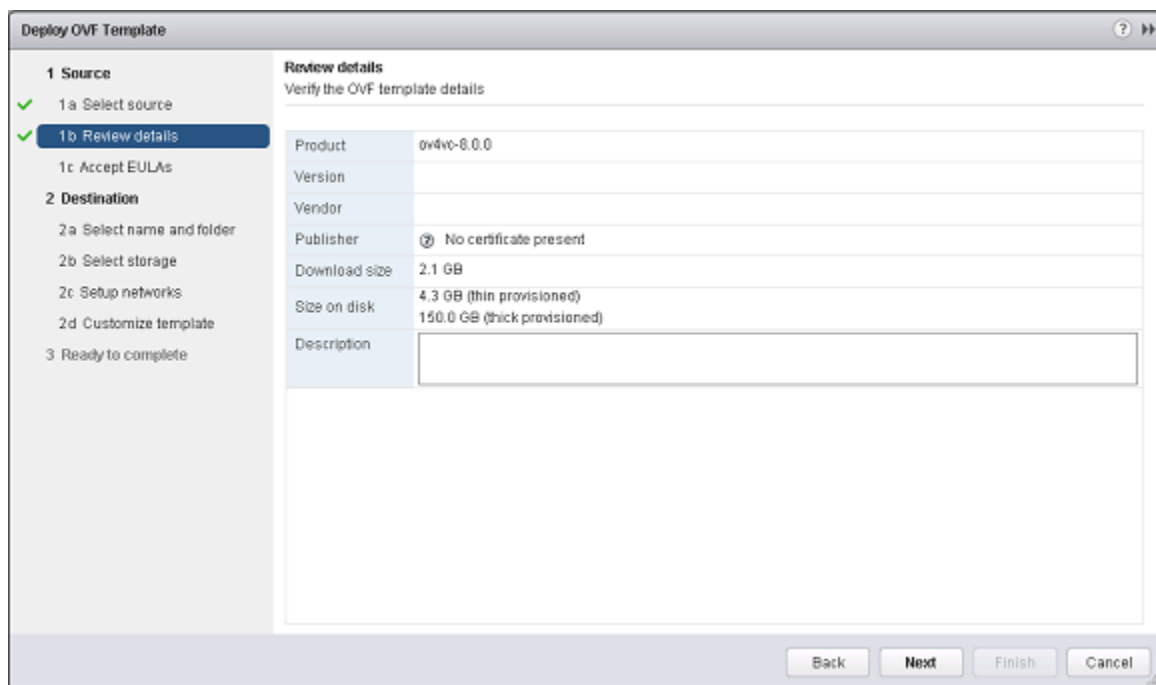
1. ホストを選択し、**[OVF テンプレートのデプロイ...]**を右クリックします。



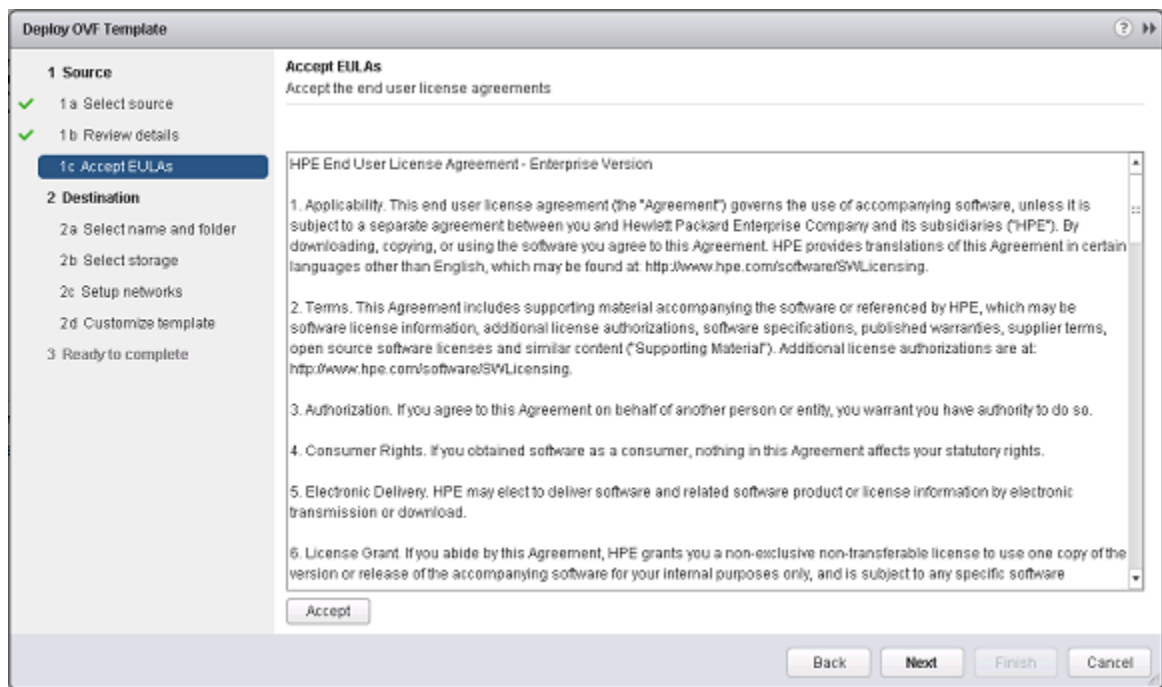
[OVF テンプレートのデプロイ] ページが表示されます。



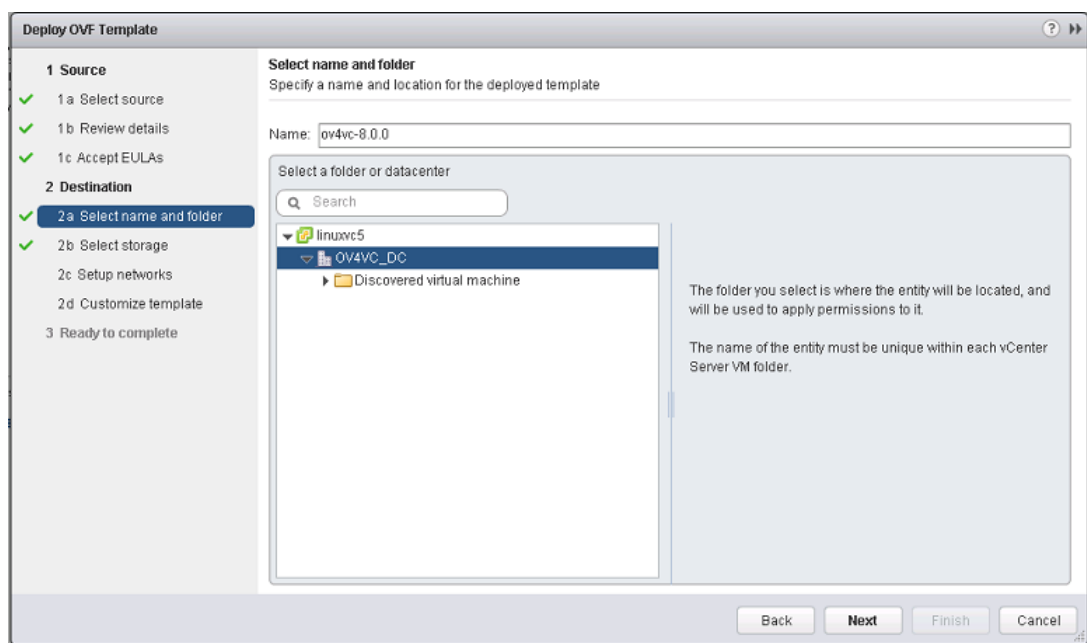
2. ソースの場所として、**[URL]** または **[ローカル ファイル]** を選択します。
 ローカルファイルの場合、**[参照]** をクリックして OVF の場所を指定します。**[次へ]** をクリックします。**[OVF テンプレートのデプロイ]** ページが開き、テンプレートの詳細が表示されます。



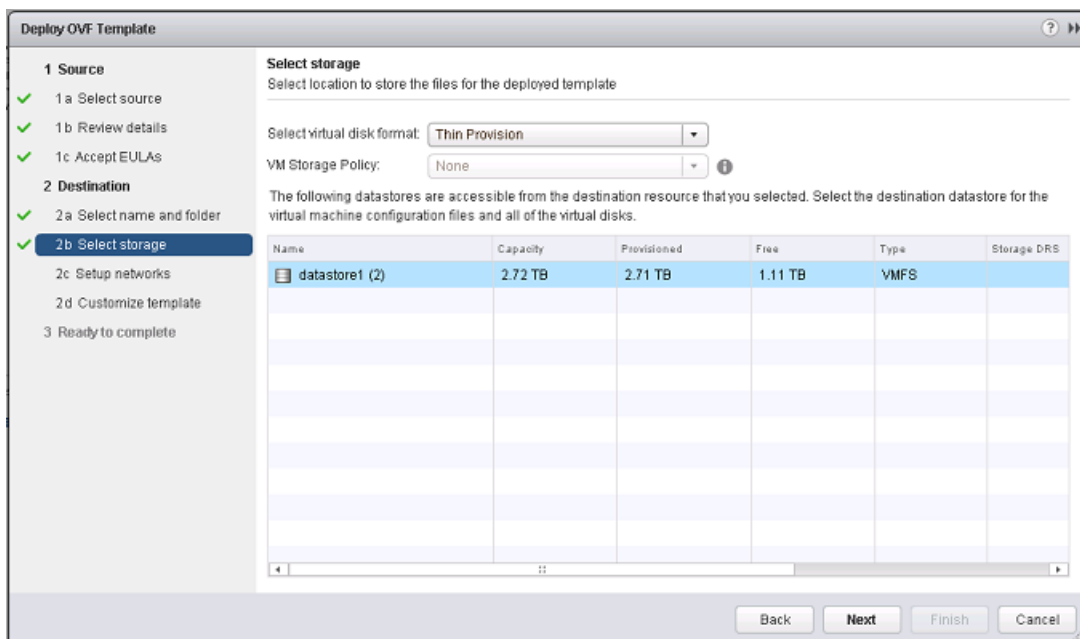
3. 内容を確認し、**[次へ]** をクリックします。
[使用許諾契約書の承諾] ページが表示されます。



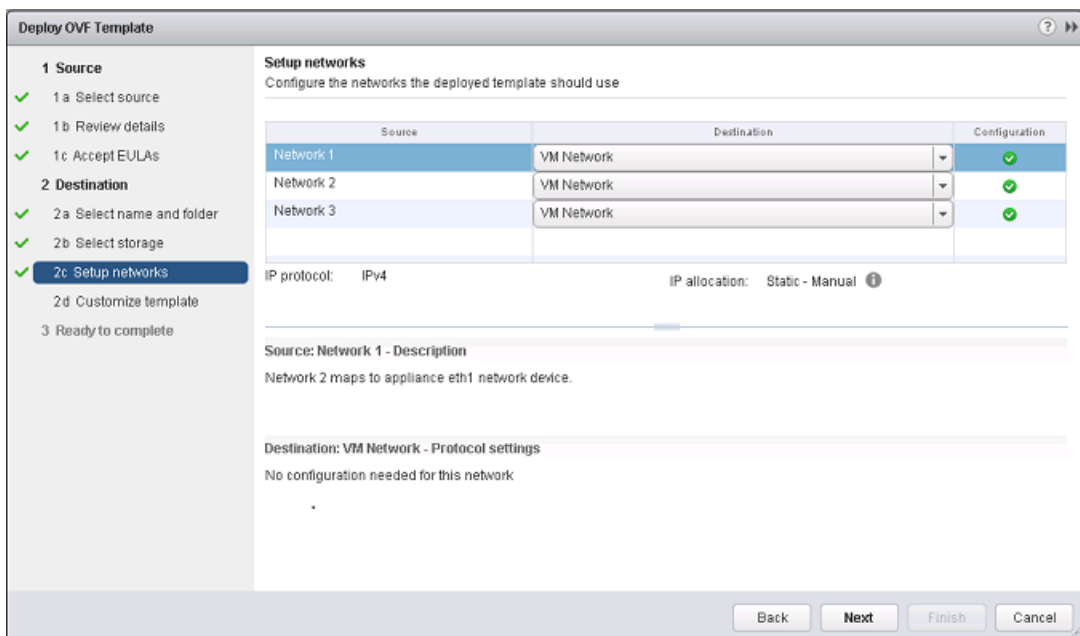
4. 契約書を承諾し、**[次へ]**をクリックします。
ターゲット名とフォルダーを選択するページが表示されます。



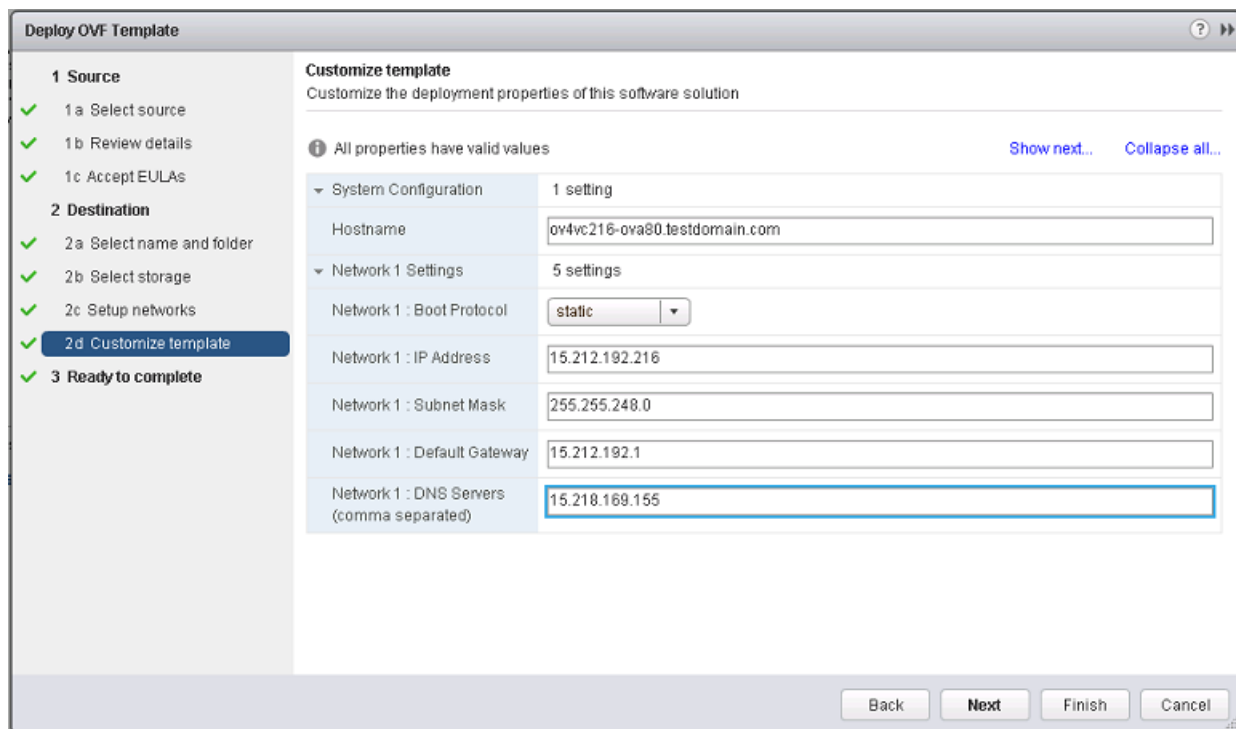
5. 展開するテンプレートの名前と場所を指定し、**[次へ]**をクリックします。
ファイルを格納する場所を選択するページが表示されます。



6. 仮想ディスクフォーマットとして [Thin Provision] を選択し、アクセス可能なデータストアからターゲットを選択します。[次へ]をクリックします。
ネットワークをセットアップするためのページが表示されます。



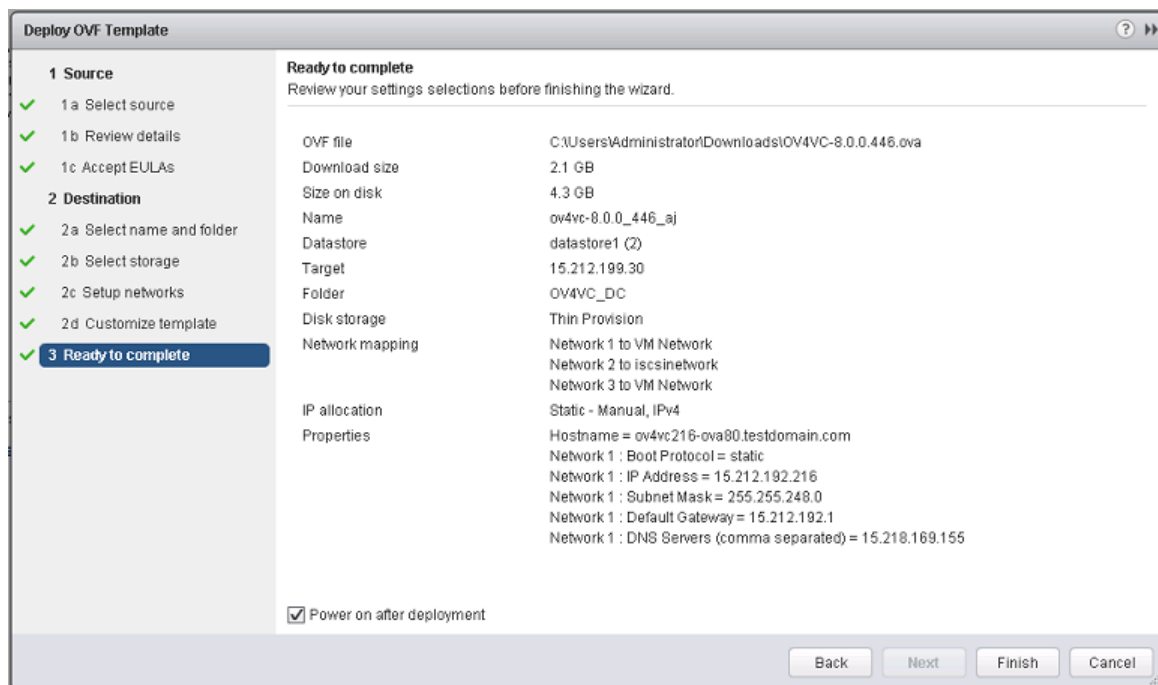
7. 仮想マシンの目的のネットワークを選択し、[次へ]をクリックします。
展開プロパティをカスタマイズするためのページが表示されます。



8. 有効な展開プロパティでテンプレートをカスタマイズし、**[次へ]**をクリックします。

注記: ホスト名は、DNS サーバーに登録されている完全修飾ドメイン名でなければなりません。

[終了準備の完了] ページが表示されます。



9. 設定の選択内容を確認します。展開後にアプライアンスの電源をオンにするため、**[デプロイ後にパワーオン]**チェックボックスを選択します。**[終了]**をクリックします。

HPE OneView for VMware vCenter アプライアンスが展開されて実行状態になった後の次の手順は、使用開始するためにアプライアンスを設定することです。設定方法については、『HPE

OneView for VMware vCenter ユーザーガイド』の「HPE OneView for VMware vCenter の設定」を参照してください。

vCenter の役割の割り当て

HPE OneView for vCenter は役割に基づくセキュリティアクセスを使用します。Windows やドメインのユーザー/グループに、vCenter の任意の役割を割り当てることができます。HPE OneView for vCenter は、これらの役割を次の 3 つに分類します。

- 管理者 — vCenter の管理者役割がこのカテゴリにマッピングされます。
- 読み取り専用 — vCenter の読み取り専用および表示専用の役割が、このカテゴリにマッピングされます。
- ユーザー — vCenter のその他すべての役割が、このカテゴリにマッピングされます。

セキュリティアクセスについて詳しくは、『HPE OneView for VMware vCenter ユーザーガイド』またはオンラインヘルプを参照してください。

HPE OneView for vCenter の構成ページおよびストレージプロビジョニング機能にアクセスするには、管理者が、HPE OneView for vCenter で割り当てられる vCenter 管理者役割を持っている必要があります。

vCenter 管理者役割を割り当てるには、以下の手順に従ってください。

1. vSphere Web Client を起動します。
2. HPE OneView for vCenter にログインします。
3. **[権限]** タブをクリックします。
4. **[権限]** タブでマウスを右クリックして、**[権限の追加]** を選択します。
[権限の割り当て] ウィンドウが表示されます。
5. **[追加]** をクリックします。
[ユーザーおよびグループの選択] ウィンドウが表示されます。
6. ドメインリストからドメインを選択します。
7. ユーザーを選択し、**[追加]** をクリックします。
8. **[OK]** をクリックして [権限の割り当て] ウィンドウに戻ります。
9. [割り当てられたロール] リストで、**[管理者]** を選択します。
管理者役割は、選択したユーザーに、HPE Storage 権限を含む使用可能なすべての権限を割り当てます。
10. **[OK]** をクリックして変更を保存し、[権限の割り当て] ウィンドウを閉じます。
11. vSphere Web Client を終了します。

iLO アドレスの設定

[HPE OneView for vCenter — Server module Overview] ページに iLO 情報を表示するには、iLO をホストに関連付ける必要があります。グローバル認証情報を使用し、HPE Management Agents for VMware ESX または HPE ESXi Offline Bundle for VMware ESXi のどちらかをインストールすると、関連付けは自動的に実行されます。HPE Management Agents for VMware ESX と HPE ESXi Offline Bundle for VMware ESXi のどちらもインストールされていない場合は、ターゲットの vSphere/ESXi ホストの iLO TCP/IP アドレスを以下のように手動で設定することができます。

- [vSphere Web Client Configuration] タブから
 1. vSphere Web Client を起動します。
 2. HPE OneView for vCenter にログインします。
 3. インベントリツリーで、ホストを選択します。
 4. **[構成]** タブをクリックします。

5. [ソフトウェア] ペインで、**[電力管理]**をクリックします。
[電力管理の IPMI/iLO の設定] が表示されます。
 6. [電力管理] ペインの右上隅にある **[プロパティ]**をクリックします。
[IPMI/iLO 設定の編集] ダイアログボックスが表示されます。
 7. 以下の手順でユーザー名、パスワード、BMC IP アドレス、および BMC MAC アドレスを指定し、**[OK]** をクリックします。
- [HPE Management] ページから
 1. ホストを選択します。
 2. [host overview] で **[Setting]** アイコンをクリックし、**[Host Properties]** を選択します。
 3. iLO ホストを選択します。
 4. [edit] アイコンをクリックします。
 5. 認証情報を変更し、**[Submit]** をクリックします。

ソフトウェアのアンインストール

アンインストールするには、以下の手順を実行します。

1. 必要に応じて、Administrator Console を使用し、アプライアンスのバックアップを作成します。バックアップと復元について詳しくは、『HPE OneView for VMware vCenter ユーザーガイド』を参照してください。
2. Administrator Console から vCenter を削除します。vCenter の削除について詳しくは、『HPE OneView for VMware vCenter ユーザーガイド』の「HPE OneView for VMware vCenter の設定」を参照してください。
3. Administrator Console からアプライアンスの電源をオフにし、インベントリから削除します。

3 サポートと他のリソース

Hewlett Packard Enterprise サポートへのアクセス

- ライブアシスタンスについては、Contact Hewlett Packard Enterprise Worldwide の Web サイトを訪問してください。
<http://www.hpe.com/assistance>
- ドキュメントやサポートサービスにアクセスするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターの Web サイトを訪問してください。
<http://www.hpe.com/support/hpesc>

収集する情報

- テクニカルサポートの登録番号（該当する場合）
- 製品名、モデルまたはバージョン、およびシリアル番号
- オペレーティングシステムの名前およびバージョン
- ファームウェアバージョン
- エラーメッセージ
- 製品固有のレポートとログ
- アドオン製品またはコンポーネント
- 他社製製品またはコンポーネント

アップデートへのアクセス

- 一部のソフトウェア製品には、製品インターフェイスを介してソフトウェアアップデートにアクセスするためのメカニズムがあります。ご使用の製品のドキュメントを確認して推奨されるソフトウェアのアップデート方法を確認してください。
 - 製品アップデートをダウンロードするには、次のいずれかにアクセスします。
 - Hewlett Packard Enterprise サポートセンターの **[メールニュース配信登録]** ページ：
<http://www.hpe.com/support/e-updates-ja>
 - Software Depot の Web サイト：
<http://www.hpe.com/support/softwaredepot>
 - お客様の利用権限を確認および更新して、契約および保証をプロファイルにリンクするには、次に示す Hewlett Packard Enterprise サポートセンターの **[More Information on Access to Support Materials]** ページにアクセスします：
<http://www.hpe.com/support/AccessToSupportMaterials>
-
- ① **重要:** Hewlett Packard Enterprise サポートセンターを経由して一部のアップデートにアクセスするときに、製品資格が必要となる場合があります。関連する資格を使って HP パスポートをセットアップしておいてください。
-

Web サイト

Web サイト	リンク
Hewlett Packard Enterprise Information Library	http://www.hpe.com/info/enterprise/docs
Hewlett Packard Enterprise サポートセンター	http://www.hpe.com/support/hpesc
Contact Hewlett Packard Enterprise Worldwide	http://www.hpe.com/assistance
サブスクリプションサービス/サポートアラート	http://www.hpe.com/support/e-updates-ja
Software Depot	http://www.hpe.com/support/softwaredepot
カスタマーセルフリペア	http://www.hpe.com/support/selfrepair
Insight Remote Support	http://www.hpe.com/info/insightremotesupport/docs
Serviceguard Solutions for HP-UX	http://www.hpe.com/info/hpux-serviceguard-docs
Single Point of Connectivity Knowledge (SPOCK) ストレージ互換性マトリックス	http://www.hpe.com/storage/spock
ストレージに関するホワイトペーパーおよび分析レポート	http://www.hpe.com/storage/whitepapers

カスタマーセルフリペア

Hewlett Packard Enterprise のカスタマーセルフリペア（CSR）プログラムは、お客様自身が製品の修理を行えるようサポートするサービスです。CSR 部品を交換する必要がある場合、お客様のご都合のよいときに交換できるよう直接配送されます。ただし、一部の部品は、CSR が適用されません。Hewlett Packard Enterprise もしくはその正規保守代理店が、CSR によって修理可能かどうかを判断します。

<http://www.hpe.com/support/selfrepair>

リモートサポート（HPE 通報サービス）

リモートサポートは、保証またはサポート契約の一部としてサポートデバイスでご利用いただけます。リモートサポートは、インテリジェントなイベント診断を提供し、ハードウェアイベントを Hewlett Packard Enterprise に安全な方法で自動通知します。これにより、ご使用の製品のサービスレベルに基づいて、迅速かつ正確な解決が行われます。ご使用のデバイスをリモートサポートに登録することを強くおすすめします。

デバイスサポートについて詳しくは、次の Web サイトを参照してください。

<http://www.hpe.com/info/insightremotesupport/docs>

A 保証および規制に関する規約

安全、環境、および規定に関する重要情報については、<http://www.hpe.com/support/Safety-Compliance-EnterpriseProducts> で入手できる『サーバー、ストレージ、電源、ネットワーク、およびラック製品の安全と準拠に関する情報』を参照してください。

保証情報

HPE ProLiant と x86 サーバーおよびオプション

<http://www.hpe.com/support/ProLiantServers-Warranties>

HPE エンタープライズサーバー

<http://www.hpe.com/support/EnterpriseServers-Warranties>

HPE ストレージ製品

<http://www.hpe.com/support/Storage-Warranties>

HPE ネットワーク製品

<http://www.hpe.com/support/Networking-Warranties>

規定情報

Belarus Kazakhstan Russia marking



Manufacturer and Local Representative Information

Manufacturer information:

- Hewlett Packard Enterprise Company, 3000 Hanover Street, Palo Alto, CA 94304 U.S.

Local representative information Russian:

- **Russia:**

ООО «Хьюлетт Паккард Энтерпрайз», Российская Федерация, 125171, г. Москва,
Ленинградское шоссе, 16А, стр.3, Телефон/факс: +7 495 797 35 00

- **Belarus:**

ИООО «Хьюлетт-Паккард Бел», Республика Беларусь, 220030, г. Минск,
ул. Интернациональная, 36-1, Телефон/факс: +375 17 392 28 20

- **Kazakhstan:**

ТОО «Хьюлетт-Паккард (К)», Республика Казахстан, 050040,
г. Алматы, Бостандыкский район, проспект Аль-Фараби, 77/7,
Телефон/факс: + 7 727 355 35 52

Local representative information Kazakh:

- **Russia:**

ЖШС "Хьюлетт Паккард Энтерпрайз", Ресей Федерациясы, 125171,
Мәскеу, Ленинград тас жолы, 16А блок 3, Телефон/факс: +7 495 797 35 00

- **Belarus:**

«HEWLETT-PACKARD Bel» ЖШС, Беларусь Республикасы, 220030, Минск қ.,
Интернациональная көшесі, 36/1, Телефон/факс: +375 17 392 28 20

- **Kazakhstan:**

ЖШС «Хьюлетт-Паккард (К)», Қазақстан Республикасы, 050040, Алматы қ.,
Бостандық ауданы, Әл-Фараби даңғылы, 77/7, Телефон/факс: +7 727 355 35 52

Manufacturing date:

The manufacturing date is defined by the serial number.

CCSYWWZZZZ (serial number format for this product)

Valid date formats include:

- YWW, where Y indicates the year counting from within each new decade, with 2000 as the starting point; for example, 238: 2 for 2002 and 38 for the week of September 9. In addition, 2010 is indicated by 0, 2011 by 1, 2012 by 2, 2013 by 3, and so forth.
- YYWW, where YY indicates the year, using a base year of 2000; for example, 0238: 02 for 2002 and 38 for the week of September 9.

Turkey RoHS material content declaration

Türkiye Cumhuriyeti: **EEE Yönetmeliğine Uygundur**

Ukraine RoHS material content declaration

Обладнання відповідає вимогам Технічного регламенту щодо
обмеження використання деяких небезпечних речовин в
електричному та електронному обладнанні, затвердженого
постановою Кабінету Міністрів України від 3 грудня 2008 № 1057

B デフォルトのポート値

次の表に、インストールオプションごとに HPE OneView for vCenter のデフォルトポート値を示します。

表 6 製品インストール時の使用可能ポート

ポート	プロトコル	使用元
22	Web Service、SSH	vSphere Web Client、HPE OneView for VMware vCenter
80	Web Service	vSphere Web Client
443	Web Service (VMware API)	vSphere Web Client、HPE OneView for VMware vCenter
1009	FC、Web Service	HPE OneView for VMware vCenter
2374	SMI-S、Web Service、SSH、CIM、WBEM	HPE OneView for VMware vCenter
3500～3511 (HPE OneView for VMware vCenter の典型的なインストール)	Web Service	HPE OneView for VMware vCenter
5989	SMI-S、Web Service、SSH	HPE OneView for VMware vCenter
8090	Web Service	HPE OneView for VMware vCenter
9443	HTTPS (VMware)	ご使用の Web ブラウザー
50004	Web Service、CIM、WBEM	HPE OneView for VMware vCenter
63002	Web Service	HPE OneView for VMware vCenter

C ポート構成情報

ポート情報

表 7 (30 ページ) に、HPE OneView for VMware vCenter が接続できるすべての外部エンティティを示します。これらの外部エンティティは、ご使用の環境によって異なります。

表 7 ポート情報

カテゴリ	プロトコル	ソース	あて先	ポート番号	
ブラウザー	ご使用の Web ブラウザー	TCP	ご使用の Web ブラウザー	HPE OneView for VMware vCenter	3500
					3501
					3504
vCenter	VMware vSphere Web Client Server		ご使用の Web ブラウザー	VMware vSphere Web Client	9443
			VMware vSphere Web Client Server	HPE OneView for VMware vCenter	3500
					3501
					3504
vCenter	vCenter Plugin Management		vCenter	HPE OneView for VMware vCenter	3502
ストレージ	HPE 3PAR StoreServ		HPE OneView for VMware vCenter	HPE 3PAR StoreServ	5989
					22
ストレージ	HPE StoreVirtual/HPE StoreVirtual VSA		HPE OneView for VMware vCenter	HPE StoreVirtual/HPE StoreVirtual VSA	5989
					22
ストレージ	HPE StoreOnce/HPE StoreOnce VSA		HPE OneView for VMware vCenter	HPE StoreOnce/HPE StoreOnce VSA	443
					22
ストレージ	HPE MSA 2040/1040		HPE OneView for VMware vCenter	HPE MSA 2040/1040	5989
					22
サーバー/インフラストラクチャ	HPE OneView		HPE OneView for VMware vCenter	HPE OneView	443
サーバー/インフラストラクチャ	HPE Onboard Administrator		HPE OneView for VMware vCenter	HPE Onboard Administrator	80、443
サーバー/インフラストラクチャ	iLO Monitoring		HPE OneView for VMware vCenter	iLO Monitoring	80、443
サーバー/インフラストラクチャ	HPE Virtual Connect		HPE OneView for VMware vCenter	HPE Virtual Connect	80、443
サーバー/インフラストラクチャ	ESXi		HPE OneView for VMware vCenter	ESXi	443
					5989
サーバー/インフラストラクチャ	HPE System Insight Manager		HPE OneView for VMware vCenter	HPE System Insight Manager	443

表 7 ポート情報 (続き)

カテゴリ	プロトコル	ソース	あて先	ポート番号	
サーバー/インフラ ストラクチャ	HPE Insight Control サーバー プロビジョニン グ		HPE OneView for VMware vCenter	HPE Insight Control サーバー プロビジョニン グ	443
サーバー/インフラ ストラクチャ	HP Smart Update Manager		HPE OneView for VMware vCenter	HP Smart Update Manager	443

用語集

API	アプリケーションプログラミングインターフェイス。
CIM	Common Information Model（共通情報モデル）。
DPM	Distributed power management。
ESX	VMware 社が提供する、エンタープライズレベルの仮想化製品。
ESXi	ESX の最新バージョン。
EVA	Enterprise Virtual Array。
FCP	Fibre Channel Protocol（ファイバーチャネルプロトコル）。
iLO	Integrated Lights-Out。
J2EE	Java 2 Platform, Enterprise Edition。
LUN	Logical unit number（論理ユニット番号）。LUN は、論理ユニット番号、ポート ID、および LDEV ID を RAID グループにマッピングすることによって得られます。LUN のサイズは、LDEV のエミュレーションモードと、LUN に関連付けられる LDEV の数によって決まります。
MSA	Modular Smart Array。
NRAID	単一ディスクへの非ストライプマッピングを使用する RAID レベル。
OA	Onboard Administrator。
RAID	Redundant array of independent disks。
RDM	Raw device mapping（Raw デバイスマッピング）。
RDP	HP Rapid Deployment Pack。
SAID	Service Agreement Identifier。
SMI-S	Storage Management Initiative Specification。
SNMP	Simple Network Management Protocol。
SUM	Software Update Manager。
VASA	VMware Aware Storage API。
VM	Virtual Machine（仮想マシン）。
VMware vCenter Server	VMware 環境の中央管理サーバーで、数多くのスタンドアロンハイパーバイザーまたは 1 つ以上の VMware クラスターを結び付け一元管理のポイントに統合します。
VMware vSphere Client	仮想環境の表示と管理に使用される VMware GUI。
WBEM	Web-Based Enterprise Management（Web ベースエンタープライズ管理）。
データストア	VMware 環境で VM のファイルを保管する位置。

索引

A

ActiveX
要件, 9

B

Belarus Kazakhstan Russia EAC marking, 27

E

EAC marking
Belarus Kazakhstan Russia, 27
EuroAsian Economic Commission (EAC), 27

H

Hewlett Packard Enterprise への問い合わせ, 25
HPE OneView for vCenter
削除, 24
セットアップ, 18
モジュール, 4

I

iLO アドレス
セットアップ, 23

R

regulatory information
Turkey RoHS material content declaration, 28
Ukraine RoHS material content declaration, 28

S

Server Module, 4
機能, 6
Storage Module, 4
機能, 7
Storage Module for vCenter
データのエクスポート, 24

T

Turkey RoHS material content declaration, 28

U

Ukraine RoHS material content declaration, 28

V

vCenter のセキュリティ役割, 23

W

Web サイト, 26
カスタマーセルフリペア, 26

あ

アーキテクチャー, 4
アクセス
アップデート, 25
アップデート
アクセス, 25
アンインストール

HPE OneView for vCenter, 24

い

インストール, 8
HPE OneView for vCenter, 13

え

エクスポート
Storage Module for vCenter データ, 24

か

概要, 4
カスタマーセルフリペア, 26
管理者役割
割り当て, 23

き

規制に関する規約, 27

こ

コアモジュール, 4
構成, 8

さ

削除
HPE OneView for vCenter, 24
サポート
Hewlett Packard Enterprise, 25

せ

セットアップ
HPE OneView for vCenter, 18
iLO アドレス, 23

そ

ソフトウェア
要件, 9

ね

ネットワーク接続
要件, 10

は

ハードウェア
要件, 9

ほ

保証情報, 27
HPE ProLiant と x86 サーバーおよびオプション, 27
HPE エンタープライズサーバー, 27
HPE ストレージ製品, 27
HPE ネットワーク製品, 27

も

モジュール
HPE OneView for vCenter, 4

や

役割ベースのセキュリティアクセス, 23

よ

要件

ActiveX, 9

ソフトウェア, 9

ネットワーク接続, 10

ハードウェア, 9

ら

ライセンス, 8

ライセンス、Insight Control, 8

ライセンスキー, 8

り

リモートサポート, 26